

1 聴きたい？読みたい？

調べたいことは何でしょうか。人物について**略歴**を調べたい、その人物の**主要作品**について調べたい、作品を**聴いて**みたい、**作品解説**が欲しい、など目的によって、必要な資料は異なりそこにたどり着くためのアプローチの方法も様々です。

キーワードを設定する。

目的が定まったところで、次は検索語（**キーワード**）が必要です。本学図書館OPACでは、日本語の他、人物・作品については原語での検索をしなければならない場合もあります。

3 情報源にたどり着こう。

図書館にはCDやDVDも所蔵されており、また契約データベースといった、本学学生・教員なら無料で使える**データベース**も用意してあります。

図書に関しても、辞書・事典・参考図書から個人の伝記・作品研究等までそろえてあります。雑誌などから調べることもできます。

さらにインターネットでも検索は行えますが、信頼性については個人で見極めが必要です。

主要なクラシック音楽作品・人物の調べ方

「西洋音楽史にでてくる作品って
どうやってさがすの？」
「鑑賞レポートって何をしたらいいの？」

そんなお悩みに、ぜひ昭和音楽大学図書館を有効活用しませんか？
ここでは、必要な資料や情報を見つけることができるよう、資料の探し方や図書館が所蔵しているいろいろな情報源の一部をご紹介します。



昭和音楽大学
図書館OPAC

昭和音楽大学附属図書館 パスファインダー
Vol.2021.01.24



おすすめ資料・データベース

A 本学学生・教員なら無料で使える有料データベース（要ログイン）を活用しよう。詳しくは[こちら](#)。

- ・ Naxos Video Library
- ・ ベルリン・フィル・デジタル・コンサートホール

B 図書館の館内閲覧は3タイトルまで。詳しくは[こちら](#)。OPACで検索しよう。

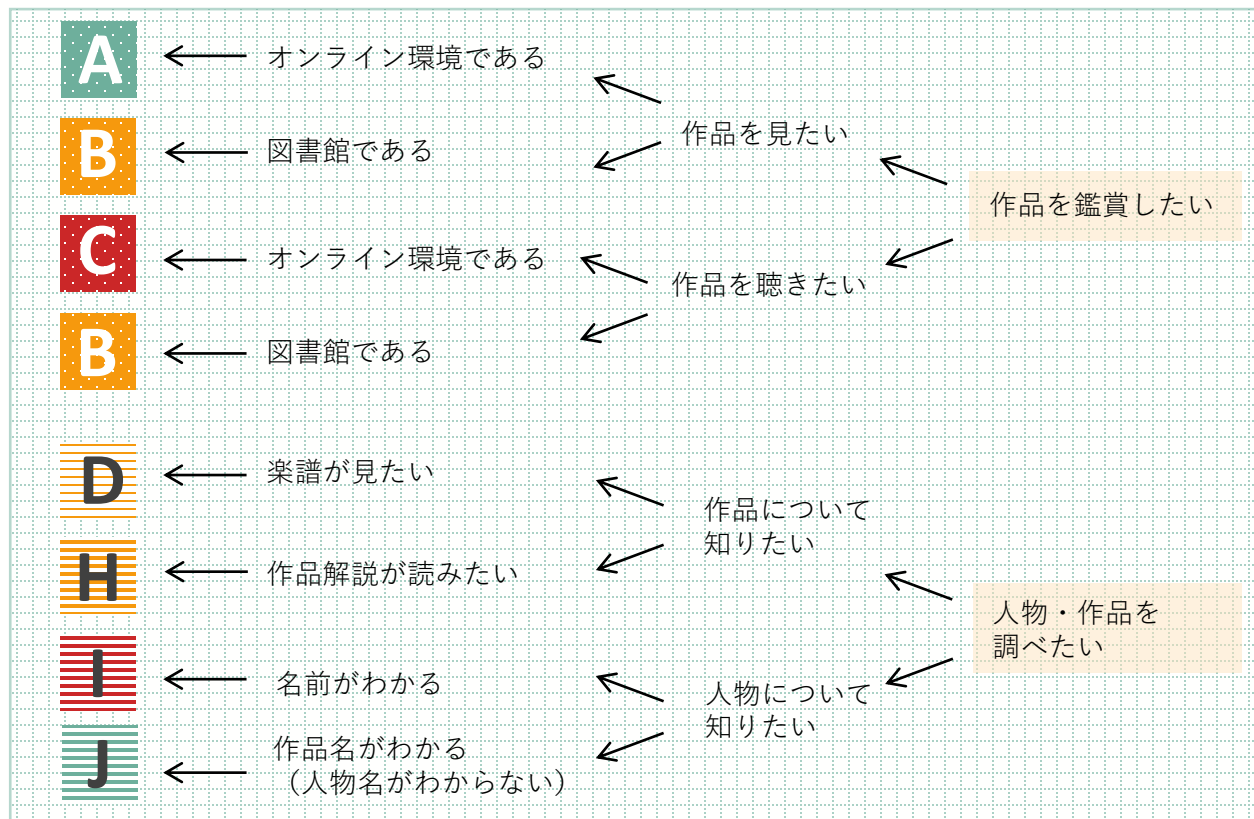
- ・ 本館所蔵CD、DVD

C 本学学生・教員なら無料で使える有料データベース（要ログイン）を活用しよう。詳しくは[こちら](#)。

- ・ Naxos Music Library

D オンラインで見たい場合は以下のようなウェブサイトが使える。詳しくは本館Webページに記載している。本館所蔵の楽譜はOPACで検索しよう。

- ・ [IMSLP](#) ペトルッチ楽譜ライブラリー
- ・ [Bach Digital](#) J.S.バッハ、バッハ一族の作曲家に関するデータベース。自筆譜や手稿譜も閲覧できる。
- ・ [Neue Mozart-Ausgabe: Digitalisierte Version](#) モーツァルト新全集の楽譜が閲覧できる。
- ・ [Beethoven-Haus Bonn](#) ベートーヴェンの作品カタログ。作品情報、楽譜、書簡、手記などが閲覧できる。
- ・ [Chopin Online](#) ショパンのスケッチや自筆譜、初版、弟子たちの楽譜への書き込みが閲覧できる。



今回はこちらの調査方法について
深掘していくよ

H I J

キーワードを考えていこう。



MGG ONLINE

どちらも国際的な音楽学の百科事典。グローブ・ミュージック・オンラインは『グローブ音楽事典』のオンライン版も入っている巨大なデータベースである。MGG ONLINEはドイツ語音楽専門事典「Die Musik in Geschichte und Gegenwart (第2版)」のオンライン版。オンライン版は紙のものよりも改訂が重ねられており、一番情報が新しい。
難点：要翻訳。また利用にはログインが必要である。[こちらから](#)。

ピティナ・ピアノ曲事典 PTNA Piano Encyclopedia

作品

ネット最大級のピアノ・鍵盤音楽データベース。作曲家名や作品名などのキーワード、もしくは演奏時間、ジャンル等の条件を指定して検索することができる。曲の作品概要、解説などが掲載されている。

情報源にたどり着こう。

信頼性の高いWeb
データベースをご紹介します

3

REFERENCE
資料相談

レファレンスは、図書館メールまたは対面にて受け付けています。
図書館メールアドレスは昭和音楽大学ポータルサイト内の「資料集」>「図書館」>「学生」or「教職員」>「図書館レファレンス対応について」
をご一読の上、必要事項を入力してお申し込みください。図書館メール宛てに、以下の内容を送信してください。

【記載必須事項】※必ず記入

- ① 学籍番号または教職員ID ② 氏名
③ O P A Cで検索したときのキーワード

【資料の情報についてわかる内容】※わかる範囲で記入

- ④ タイトル ⑤ 著者・作曲者
⑥ 出版者 ⑦ 演奏手段・その他特記事項

2

キーワードを設定する。

適切な検索には適切な検索語を

Webを使って調べるにせよ、図書等を使って調べるにせよ、
検索にはキーワードが必要である。



調べたい人物の名前がわかっている場合

- ・ 名前の表記ゆれには十分注意しよう

例) ベートーヴェン

ベートーベン

Beethoven



調べたい作品のタイトルがわかっている場合

追加でキーワードになりそうな語句

クラシック、西洋音楽、名曲、解説、
曲目解説、鑑賞



原題がわからなくなったときには、
こんな資料がおすすめ

『洋楽索引：作曲者と原題と訳題を引き出すための』（上下巻：2冊）

小川昂編, 民音音楽資料館, 1975.11-1981.2

請求記号：760.34||YOG||1, 760.34||YOG||2 禁帯出

recommend

『クラシック作曲家事典：検索キーワード付』

渡辺和彦監修, 学習研究社, 2007.11.

請求記号：760.33||KUR 禁帯出

作曲家プロフィール、代表作、作曲家や作品にまつわるキーワードまで掲載。何を鑑賞するかまったくないときにおすすめの一冊。索引は時代順とアルファベット順から。

人物＋作品

『クラシック作曲家大全—より深く楽しむために』

松村哲哉翻訳, 日東書院本社, 2013.10

請求記号：760.33||KUR 禁帯出

クラシック知識があまりなくても写真などの挿絵が豊富でとっつきやすい資料。人物について、作風、経歴、主要作品までを掲載。

人物＋作品

広く浅く見ること。狭く深く見ること。

図書館の棚を見ると、今回の事典・辞典が置かれた参考架以外に音楽専門書だけをまとめた棚もあります。

伝記と作品研究の本がまとめられた棚は「762.8」。それぞれアルファベット順に並べられています。

例) 762.8BA バッハ
762.8CH ショパン
762.8MO モーツァルト

また、音楽事典・辞典以外にも、百科事典など幅広いジャンルを網羅した事典・辞典にも掲載されている場合があります。何をどこまで知りたいのか、を最初に決めておくことで、調べる時間を減らすこともできます。



3

情報源にたどり着こう。

本学図書館所蔵資料の中で主要なクラシック音楽事典・辞典をご紹介します

なんでも

『音楽大事典』 全6冊

岸辺成雄[ほか]編, 平凡社, 1981-1983

請求記号：760.3||ONG||1~760.3||ONG||6 禁帯出

黄色い装丁が眩しい本巻が1~5まで五十音順、6は索引からなる事典。西洋音楽に偏らず幅広い音楽分野にわたって記載しているが、著名な音楽家であるほどかなりの文量にわたって人物情報と作品集の掲載がある。索引は和文と欧文から。

『クラシック音楽作品名辞典』第3版

井上和男編, 三省堂, 2009.6

請求記号：760.3||INO 禁帯出

作品

作品名とその原綴、作曲年、初演年（地）、主用曲、編成、台本など、基本的データ、また音楽用語も掲載している。作品を調べることに特化している。本館には版が違うものも所蔵されているため注意！

『クラシック音楽鑑賞事典』

神保環一郎 著, 講談社, 1983.11

請求記号：760.37||JIN 禁帯出

人物＋作品

古典から現代音楽まで、時代に添って作曲者と作品を網羅している一冊。世界の名曲100選がついているため、「なにかいい音楽が聴きたいけど有名どころがわからない」といった学生は必見。

『最新名曲解説全集』 全28冊

音楽之友社編, 音楽之友社, 1979-1982

請求記号：760.37||SAI||1~760.37||SAI||28 禁帯出

人物＋作品

本巻交響曲Ⅰ～Ⅲ、管弦楽曲Ⅰ～Ⅳ、協奏曲Ⅰ～Ⅲ、室内楽曲Ⅰ～Ⅲ、独奏曲Ⅰ～Ⅳ、歌劇Ⅰ～Ⅲ、声楽曲Ⅰ～Ⅳ、補巻Ⅰ（交響、管弦、協奏）、Ⅱ（室内、独奏）、Ⅲ（歌劇、声楽）別巻総索引[作曲家別・楽曲別]、の全28巻からなる。作曲家の生年順で並べられており、概説、作曲年代、演奏時間、楽器編成、楽章ごとの解説が記載されている。